

平成29年度光ヶ丘地域包括支援センター事業評価結果の概要

◎: 水準以上の成果 ○: ほぼ水準どおりの成果 △: やや水準を満たさない ▲: 水準を満たさず改善を要する

大項目	運営体制										総合相談支援業務				権利擁護業務					包括的・継続的ケアマネジメント支援業務				認知症総合支援事業					介護予防ケアマネジメント業務及び指定介護予防支援業務				一般介護予防事業								
	① 事業計画	② 職員配置	③ 3職種連携・チームアプローチ	④ 職員の資質向上	⑤ 個人情報保護	⑥ 苦情対応	⑦ 24時間体制の確保	⑧ 公正・中立性の確保	⑨ 報告・届出書等	⑩ 建物設備等	① センターの周知	② ネットワークの構築	③ 地域の実態把握	④ 相談対応	① 成年後見制度の活用と普及啓発	② 高齢者虐待への対応	③ 多問題事例への対応	④ 消費者被害の早期発見と防止	⑤ サービスや仕組みの活用	① 関係機関との連携体制の構築	② 介護支援専門員に対する支援	③ 地域の課題解決への取り組み	④ 多職種協働によるネットワークの構築	① 普及啓発の促進	② 認知症サポーターキャラバン事業の推進	③ 認知症の人の家族への支援	④ 早期診断・早期治療への支援	⑤ 見守り体制の構築	① 適切な介護予防ケアマネジメントの実施	② 公正・中立性の確保	③ 適切な業務の実施	① 介護予防事業対象者の把握・支援	② 介護予防・フレイル予防の普及啓発	③ 介護予防教室の実施	④ 地域の介護予防活動の育成支援						
小項目	◎	△	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自己評価	◎	△	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政評価	○	△	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【講評】

＜運営体制＞

・職員の入替わりもあり、職員数が配置基準に満たさず、欠員が生じた。

＜総合相談支援業務＞

・今まで関わっていなかった地域サロンや地域の行事に積極的に参加することができ、地域の把握や繋がりをつくる事ができた。

＜権利擁護業務＞

・成年後見制度や福祉サービス利用援助事業の必要な方の相談対応、その案内や照会、利用について関係機関と協働により実施した。

＜包括的・継続的ケアマネジメント支援業務＞

・関係機関やケアマネジャーと連携して計画的に年間テーマを設定して実行し、仕様回数を超える独自の事例検討会や研修会を実施した。

・医療・介護連携として、他の地域包括支援センターとの協働により、他職種による事例検討会を実施してネットワークの構築を図った。

＜一般介護予防事業＞

・地域サロンや出前講座において、地域の方の意見を取り入れた運動強度別の介護予防メニューを実施した。

【支援方針】

・職員の異動もあり、新体制で安定した運営が出来るよう支援する。